

# 平成31年度貸与奨学金4月1日受付開始

受付期間 平成31年4月1日～4月30日 **必着**



平成31年3月号

発行  
公益財団法人  
日本教育公務員  
弘済会 岐阜支部  
Tel. 058-272-9513

提携保険会社  
ジブラルタ生命保険  
株式会社  
営業所電話番号  
岐阜第1・2営業所  
058-267-6006  
大垣営業所  
0584-83-4500  
関営業所  
0575-22-3793  
美濃加茂営業所  
0574-25-3658  
多治見営業所  
0572-21-3732  
中津川営業所  
0573-65-3517  
高山営業所  
0577-32-1623

提出書類は

奨学生本人による**自筆申請書の提出が必要**

弘済会の貸与奨学金は

- 無利息
- 最高100万円を一括貸与
- 返済は最長7年
- 教弘会員でなくても申請可

公益財団法人日本教育公務員弘済会(通称:弘済会)は「民による公益の増進」に寄与し社会貢献を図ることを使命として、3大事業(教育振興事業・福祉事業・共済事業)を推進。貸与奨学事業は弘済会が行う「教育振興事業」のひとつです。

■提出書類はHPから提出していただく書類は「弘済会岐阜支部HP」から入手してください。

■決定通知は6月

決定通知は、6月初旬を目途に送付します。追加の必要書類を整えて岐阜支部まで提出してください。

■貸与は8月頃



## 複数の子で借りたい場合

奨学生ひとりにつき最高100万円(修業年数1年につき25万円)となっています。複数のお子さんが同時に申請することは可能です。

## 大学院進学等、追加で申請したい場合

貸与上限額が100万円となっているため、現在の貸与額がそれ未満であれば合計100万円まで借りることが可能です。

## 4月1日受付開始

## 平成31年度教員免許更新講習補助

■補助対象となる教弘会員  
①平成32年3月31日が修了確認期限となっている方を対象とする講習を受講していること  
②修了確認証明書(具教委発行)記載の「次回の修了

## 将来への早めの備えが不可欠な時代

弘済会・ジブラルタ生命保険(株) (提携保険会社) 共催で「年金問題」「三大疾病と介護への備え」「生涯生活設計」等のセミナーを学校・各種会議等の場で提供

### ■年金講座

若い内から知識を得ておかなければならない「年金問題」。公的年金の仕組み、少子高齢化が進展する中で問題点等について説明。

### ■三大疾病と介護講座

介護問題を切り離して考えることができない長寿社会。社会保障制度の現状と介護への備えについて情報提供。

### ■生涯生活設計講座

老後への備えは早いほどよい

## 日教弘教育賞(岐阜支部) 4月1日受付開始

締切 4月30日(消印有効)  
対象 学校部門  
個人部門(校長・副校長)

詳細は、弘済会岐阜支部HPで確認してください。



## 弘済会の猪の折り言(クワ)

この3月という時期は、一つの区切りの時期である。「子どもたちの別れを惜しむ」方もあれば、かつての私のように「年度が替わることで今の苦しみから逃れられるかもしれない」と思われる方もおられるかもしれない。

教員6年目のことだ。当時、私の勤務校では、異動される先生方にとっては大変だっただろうが、離任式・送別会は3月31日に行われていた。

前年の4月末から担任した学級をそのまま持ちこたせることになった私は、更に1年あの苦しみが続くのかと憂鬱な中で送別会を終え、午後11時過ぎに自宅アパートに戻った。そこに4月から生徒指導主事になれる予定のA先生から電話が入った。「飲んだ後で悪いけどC子がいなくなつたそうなので...」と。私は、すぐにタクシーで学校に駆けつけた。真夜中のため捜索できる範囲も限られていたが、送別会の最中も学校に待機しておられたA先生の車に同乗して、母親から事情を伺った後、深夜でも過ごすことのできるような場所を何力所か回った。

C子は母親との二人暮らしで、家庭訪問の際に母親からは「この子が生まれてからしばらく板の間に放つておいた」と言われるような子だった。母親のこの言葉が真実なのかどうかは分からなかったが、彼女の服装や髪の毛の様子からは、大切に育てられているという感じは全くなかった。その当時は、ネグレクトなどの児童虐待という認識はまだ一般には広まっておらず、私自身も何の知識もなかった。それ故、彼女に対してできることは、いじめの対象とならないよう目を配ることだけだった。

数日後に彼女を無事発見することができた。昼間は病院の待合室、夜間は駅のトイレの中で過ごすなどしていたと分かった。

当時は携帯電話もなかった時代。生徒の広域的な繋がりはそれほどではなかったから、何とか彼女を探し出すことができた。しかし、今は、教員には把握しきれないほど、子どもたちの繋がりは広域となっている。更には、表面的に見るだけでは捉えにくい虐待やいじめ被害等、幅広い目では問題の根源を捉えることが求められる時代である。先生方のこの1年間の指導に感謝する。

